



# ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和3年12月10日

発行者 校長 池下栄里子

- 思いやりのある子
- たかましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

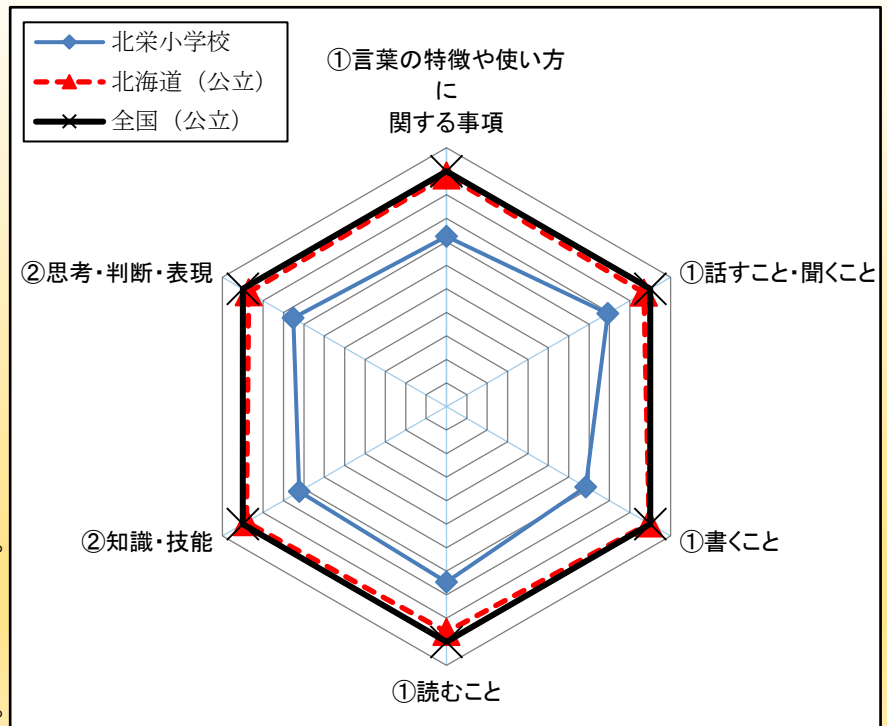
## 全国学力・学習状況調査の結果から①

5月に6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせします。学校では、調査結果をもとに授業改善に努めて参りますが、6年生の調査結果から見える「北栄小の子どもたちの姿の一端」を保護者のみなさんと共有し、ご家庭との連携もさらに深めていきたいと考えています。

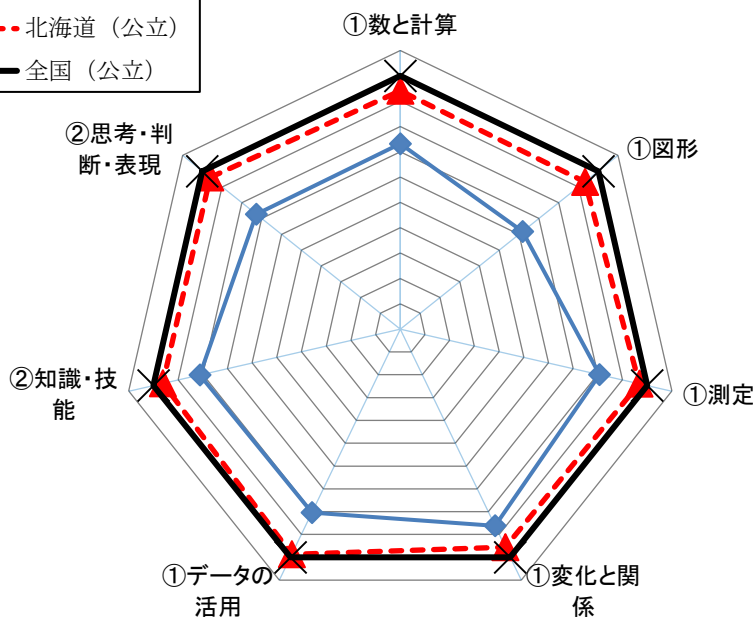
### 【国語】

全国・全道の平均を下回る結果となりました。中でも、「書くこと」については大きな課題が見られ、問われていることや求められていることが何なのかをしっかりと判断し、目的や意図に応じたねらいをもって書くといった活動を大切にしていくな必要があることがわかりました。

「話すこと・聞くこと」領域については改善の傾向が見られますが、授業の中では、考えを互いに伝え合う活動に今後も力を入れていきます。また、国語の力と読書量には大きな関係があります。子ども達に少しでも読書の習慣がついていくよう、ご家庭でのご協力もお願いいたします。



- ◆ 北栄小学校
- ▲- 北海道(公立)
- ×— 全国(公立)



### 【算数】

算数においても、全国・全道の平均を下回る結果となりました。中でも大きな課題の見られた「図形」の分野では、問題に書かれていることをしっかりと読み取ることができていない解答も多く見られました。基本的な知識・技能に関しては一定の定着が見られてきていますので、国語と同様に、問われていることが何なのかをしっかりと読み取り、自らの思考を働かせながらじっくりと考える力を高めていく必要があります。授業の中では、「自分の考えを言葉にして文章で書く」取組を今後も継続して行っています。

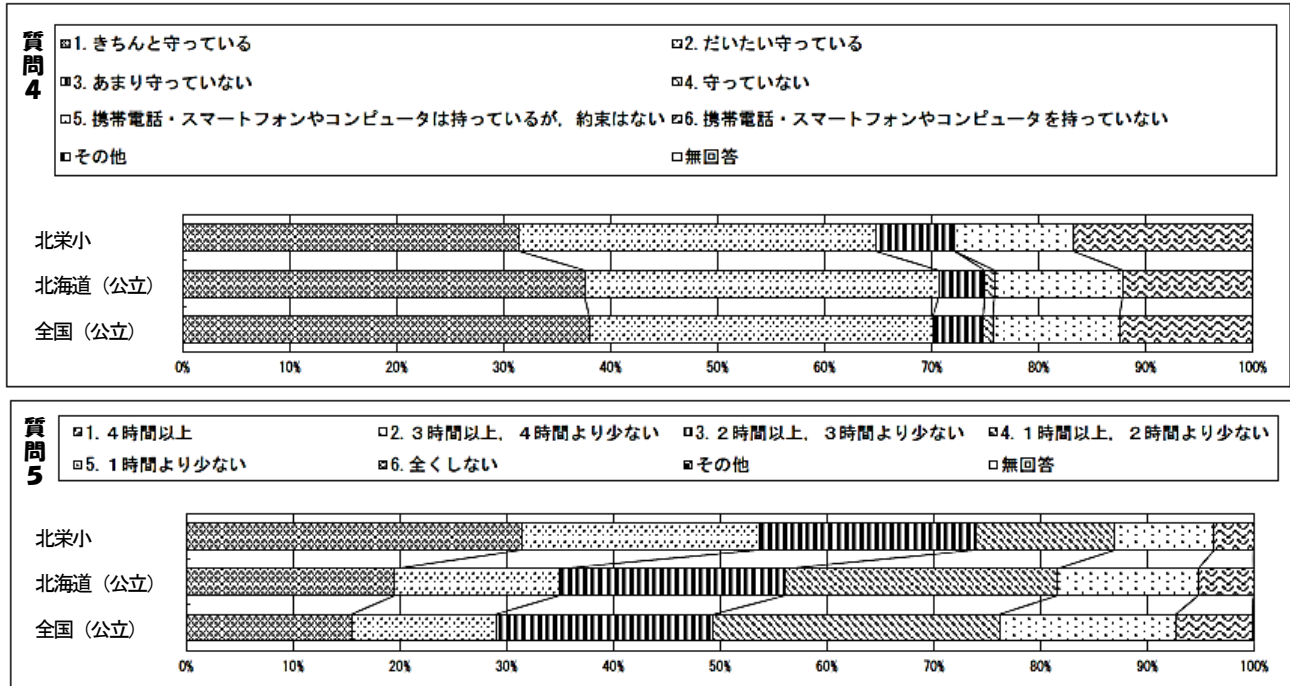
※グラフは国・算ともに、全国を100と見たときの全道・学校の状況

## 【質問紙調査から】

全国学力・学習状況調査では、国語、算数の学習調査のほかに、学習に対する興味関心や、学習・生活習慣、規範意識などについてアンケート形式で答える、「質問紙調査」が実施されています。このうち、今回の調査から見られた特徴的な側面についていくつかお伝えします。

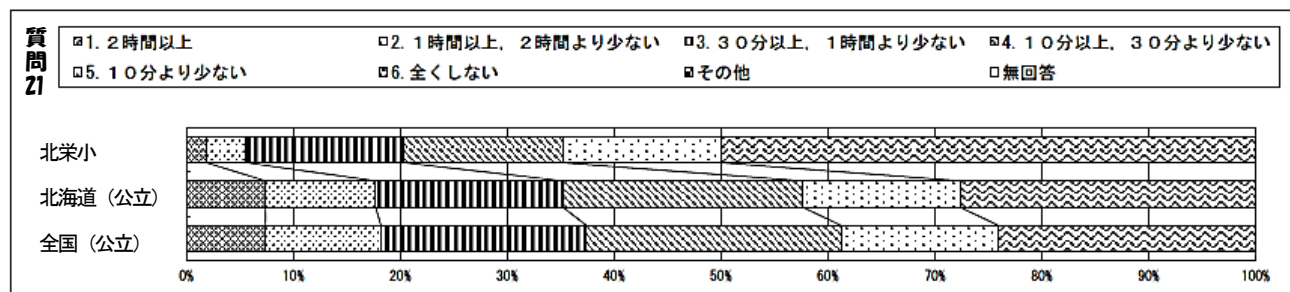
質問4 「スマホやコンピュータなどの使い方について、家の人との約束を守っていますか」

質問5 「1日にどれくらいの時間ゲーム (TV・PC・スマホを使ったゲームも含む) をしますか」



質問4では、家の人との約束を守れていない子が全国や全道と比較するとやや多く、約束そのものがないという子も1割程度いました。また、1日に4時間以上ゲームをしている子が約3割、3時間以上も含めると半数以上の子が毎日かなりの時間をゲームに費やしている様子がうかがえます。今後、情報化やデジタル化はますます進展していき、生活の中でスマートフォンやコンピューター、ゲームなどと子ども達が接するのは当たり前前の状況となっていきます。しかし、だからこそ様々な機器やメディアと子ども達がうまく関わっていきけるような習慣を身に付けさせ、心身の健全な発達につなげていくことが大切ではないでしょうか。ご家庭でも、改めて望ましいあり方について話題にさせていただきたいと思います。

質問21 「1日にどれくらいの時間読書をしますか (教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」



読書については、全くしないと回答した子が約半数と、全国や全道と比較してかなり低い状況です。表面の国語の部分でもふれましたが、読書と学力の関係は様々な調査からも相関関係があると言われています。学校では朝読書の取組を今後も継続していきますので、ご家庭でも望ましい習慣づくりにご協力ください。

質問紙調査から見える北栄小の子ども達の様子は、次号に続きます。